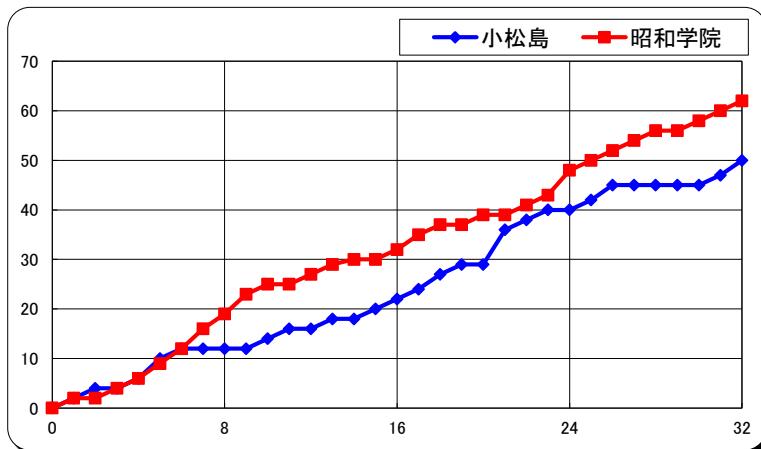




### 【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																	
会場	さいたま市記念総合体育館																	
日時	平成24年8月22日(水) 16:35																	
コート	Cコート 第6試合																	
カテゴリー	女子 予選0リーグ																	
主審	大江 裕之 (岐阜県)																	
副審	高橋 達弥 (岩手県)																	
Team A	Team B																	
小松島 (徳島県)	50	<table border="1"> <tr><td>12</td><td>1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>10</td><td>2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>18</td><td>3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td>10</td><td>4th</td><td>14</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td>OT</td></tr> </table>	12	1st	19	10	2nd	13	18	3rd	16	10	4th	14			OT	62 昭和学院 (千葉県)
12	1st	19																
10	2nd	13																
18	3rd	16																
10	4th	14																
		OT																

### 【BOXスコア】

Team A		小松島						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	多田 真紀	×	10	0	1	8	2	
5	松崎 日南	DNP	0	0	0	0	0	
6	神崎 麻奈	DNP	0	0	0	0	0	
7	山川 莉果	/	0	0	0	0	0	
8	藤本 愛妃	×	25	0	11	3	4	
9	松崎 亜美	×	4	0	2	0	4	
10	金川 結衣	DNP	0	0	0	0	0	
11	楠木 奈々美	DNP	0	0	0	0	0	
12	山路 亜樹	DNP	0	0	0	0	0	
13	元木 日和子	DNP	0	0	0	0	0	
14	小野 海遙	×	2	0	1	0	2	
15	佐藤 有紗	/	0	0	0	0	0	
16	大寺 陽翔	DNP	0	0	0	0	0	
17	藤本 愛瑚	×	7	0	2	3	3	
18	代田 菜々	/	2	0	1	0	1	
監督	桂 正明							0
コーチ	角田 政信							0
合 計		50	0	18	14	16		

Team B		昭和学院						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	小野尾 梨紗	×	12	1	3	3	4	
5	田代 陽香	×	12	0	4	4	3	
6	赤穂 ひまわり	×	21	0	9	3	2	
7	小島 彩	×	13	0	4	5	2	
8	佐々木 実莉	×	4	0	2	0	2	
9	白石 依璃奈	DNP	0	0	0	0	0	
10	川添 佳奈美	DNP	0	0	0	0	0	
11	亀谷 美玖	DNP	0	0	0	0	0	
12	関島 果歩	DNP	0	0	0	0	0	
13	榎本 海風	DNP	0	0	0	0	0	
14	植草 友貴	DNP	0	0	0	0	0	
15	稻生 麻友	DNP	0	0	0	0	0	
16	吉沢 衣美季	DNP	0	0	0	0	0	
17	山下 莉世	DNP	0	0	0	0	0	
18	佐々木 清夏	DNP	0	0	0	0	0	
監督	一関 智子							0
コーチ	0							0
合 計		62	1	22	15	13		

### 【戦評】

小松島 1-2-2 ゾーンプレスから 1-1-3 ゾーンDef、昭和学院 2-2-1 ゾーンプレスからマンツーマンDefでスタート。両者とも2試合目ということもあり、得点こそするもののリズムがつかめずに互角のまま時間が過ぎる。5分過ぎから小松島のファールが増え、昭和学院はフリースローを確実に決め、点差を広げ小松島 12-19 昭和学院で10終了。2Q立ち上がりから昭和学院は、ジュニアオールスターMVPの#6がインサイドで連続4ゴールを決め突き放しにかかるが、小松島も#8がインサイドで得点する。両者とも疲れが見え始め、思うように得点が取れず小松島 22-32 昭和学院で前半終了。

後半に入り小松島#8がインサイドをねじ込み、リバウンドをがんばり勢いに乗る。対する昭和学院は立ち上がりこそ#6、#4の得点があったもののシュートが落ち始める。小松島は#8のインサイドでのがんばりと#4のスチールやドライブなどで残り2分小松島 38-39 昭和学院までに迫る。しかし、ここから昭和学院は#7、#8、#4の連続ミドルで差を広げ小松島 40-48 昭和学院で3Qを終える。4Qに入り、小松島は#8がインサイドで勝負をするものの得点に結びつかず、Defでも4ファールのため思い切ったプレーができない。この間、昭和学院は#7、#8のミドルシュートで加点し点差を広げる。最後まで小松島も#4、#8がゴールに向かいがんばるが、小松島 50-62 昭和学院で終了。この試合で、小松島#8は25得点、昭和学院#6は21得点と両エースの戦いは見ごたえがあったが、どこからでも得点できる昭和学院が勝利をおさめ決勝トーナメントに駒を進めた。

### 【戦評記入者】

玉川 敏史

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部